

## [第4期 食育推進計画のスローガン]

新鮮な地場産品をバランスよく食べて  
丈夫で健康なからだをつくりましょう



## [計画の具体的な数値目標]

指標(※参考)		R1(2019) 現状値/年度	R6(2024) 暫定値	目標
朝食を毎日食べる人の割合	園児	98.2%	96.8%	現状維持・増加
	小学生	98.0%	93.6%	現状維持・増加
	中学生	84.6%	84.6%	増加
	高校生	64.1%	68.0%	増加
	一般・保護者	80.6%	81.9%	増加
朝食をほとんど食べない人の割合	園児	0%	3.2%	現状維持
	小学生	0%	1.1%	現状維持
	中学生	3.8%	7.7%	減少
	高校生	15.6%	12.0%	減少
	一般・保護者	9.5%	6.9%	減少
食事バランスを考えた食生活を する人の割合	一般・保護者	19.1%	47.4%	増加
適正体重を維持している人の 割合	小中学生		81.7	増加
BMI25以上の人の割合	40-74歳 国保加入者		33.1	減少
国産・道産の食品を選ぶ人の 割合	一般・保護者	30.3%	90.5%	増加
食品ロス削減についての認 知度	一般・保護者	87.3%※1	94.8%	増加
ニシバラランチ事業の認知度 (保小中学校・飲食店)	一般・保護者	57.2%	41.4%	増加
食の体験受入れ協力者・団 体を増やす	協力者・団体	-	2※2	増加

※1 R3(2021年度)健診受診者調べ

※2 R6(2024年度)食育事業調べ・寒締めほうれん草農家(1)・町内パン屋(1)

## <食を取り巻く状況の変化>

### 1. 新型コロナウイルス感染症の影響

- ・外出、会食等の減少、地域との関りや食の体験などの減少
- ・家の中で過ごすことが多くなり活動量の減少生活習慣の乱れや食生活のスタイルの変化
- ・食育等事業の中断や感染症まん延予防のためのリモートの活用やデジタル化など取組の変化や体験の機会、地域との関わりの減少

### 2. 物価の高騰や食品購入の不安定さ

- ・天候不順などによる野菜やお米など食品の在庫・価格の不安定さ

### 3. 超少子高齢化

## <町の食育の現状と課題>

### 1. 生活習慣、食生活への影響

- ・コロナ禍の影響から、活動量の減少や生活リズムの乱れなど、若年層での生活リズムの乱れ、適正体重者の減少

### 2. 食育の取組の変化

- ・食育事業の中断や感染症まん延予防のためのリモート活用やデジタル化など取組の変化にともなう体験の機会・地域との関わりの減少

### 3. 地産地活

- ・食環境の変化のなか、国産・地域の食品購入やバランスの取れた食生活への意識・関心の高まりはみられる
- ・食品ロス削減への意識は高く、削減のための行動もとれているが、道の削減目標は未達

## 健康的な食生活の実践

### ■ 栄養バランスに配慮した食生活の実践

- ・子どもたちや子育て世代を中心とした若年層への普及啓発

### ■ 規則正しい食生活の実践

- ・早寝早起き朝ごはんを基本とした生活習慣の意識づけ

[R17目標] 朝食を毎日食べる人の増加

食事バランスを考えた食生活をする人の増加

## 食への知識・関心の向上

### ■ 食に関する情報を正しく理解する

- ・子どもたちの食の学びの場や広報・展示等の情報発信

### ■ 食と環境について学び考える

- ・食品ロス削減についての理解と取組の促進

[R17目標] 食品ロス削減について知っている人の増加

食育に関心のある人の増加

## 地域らしい食の体験・地産地活

### ■ 食の体験の場を増やす

- ・平取の地場産品を「知り」「食べ」「活かす」食育の推進

### ■ 食育を推進する基盤づくり

- ・持続可能な食育を推進するための関係者とのネットワークづくり

[R17目標] 国産・道産の食品を選ぶ人の増加

食の体験受入れ関係者・団体の増加

## [基本理念]

『食』は人を育み 地域を育てる

## [目標と具体的な施策]

### 健康的な食生活の実践

- ・ヘルシー食育推進事業
- ・健診事後、栄養教室等の栄養改善サポート
- ・来所、電話・家庭訪問栄養支援サポート

### 食への知識・関心の向上

- ・広報、SNS等での情報提供
- ・各種イベント等での啓発・展示
- ・その他知識・関心の向上、食と環境の取組

### 地域らしい食の体験・地産地活

- ・食の学び、体験（びらとり食育クラブ等）
- ・地産地活（ニシパランチ事業）

ライフステージ	事業名	取組内容
乳幼児期 (0-5歳)	栄養講話・個別栄養支援	育児サークル等の場での栄養講話や妊婦・兄弟・夫等家族の食事や栄養についての相談・対応をおこないます。
	乳幼児健康診査栄養支援	対象：3か月・1.6歳・3歳・5歳児と希望者への個別食事・栄養相談支援をおこないます。
	ニシパランチ保育所	保育所給食へ地元の食材を活用したメニューの提供や試食会を実施します。
学童・思春期 (6-18歳)	ニシパランチ ～ふるさと給食～	地元食材を使った高校生オリジナルメニューを小中学校給食に取り入れ、試食会等をおこないます。
	びらとり食育クラブ	小中高生とその保護者を対象とした「食と健康」テーマとした学びと体験のクラブ活動をおこないます。
	学校訪問（食育指導）	学校栄養教諭による食に関する指導を実施します。
	レシピ開発（地産地活）	地場産品を活用したレシピ開発や栄養バランスに配慮したお弁当メニューなどを考案します。
	平取高校トマトクラブ 活動支援・協力	事業協力や講師派遣・技術支援など連携を図り、効果的な食育活動の推進を図ります。
青年期 (19-39歳) 壮年期 (40-64歳)	健診結果説明会 栄養サポート	健診結果をもとに、振り返りや食生活・栄養改善のポイントや実践を促すためのアドバイス等の支援をおこないます。
	ヘルシー食育推進事業	健康に配慮したヘルシー弁当の作成・試食などを通して、栄養バランスのとれた食生活、フレイル・生活習慣病予防のための食生活の普及啓発や共食の場の提供をおこないます。
高齢期 (65歳以上)	シニアエプロンサークル	シニア世代の男性だけの料理教室。会費徴収・メニュー決定・食材購入・調理試食・後片付けなど一連の食に関する過程を実習します。
	ヘルシー食育推進事業	健康に配慮したヘルシー弁当の作成・試食などを通して、栄養バランスのとれた食生活、フレイル・生活習慣病予防のための食生活の普及啓発や共食の場の提供をおこないます。
全期対象	ニシパの恋人ランチ	町内飲食店（地産地消の会）が地場産品を使用したオリジナルランチメニューを提供しています。
	ヘルシー食育推進事業	健康に配慮したヘルシー弁当の作成・試食などを通して、全世代に対する栄養バランスのとれた健康的な食生活の普及啓発や共食の場の提供をおこないます。
	広報びらとり『食育だより』 公式SNSの利活用	最近の「食」に関するトピックや町内の食育事業などについての情報提供や栄養たっぷり簡単レシピ等の紹介をおこないます。
	食育啓発展示	食育月間・食育の日の周知啓発のため、図書館でのブックフェアや関係パネルの展示等をおこないます。
	栄養改善普及教室	各種団体等、依頼の栄養講話や料理講習会をおこないます。
来所・家庭訪問栄養サポート	自身・家族の食事・栄養に関する相談支援	

